

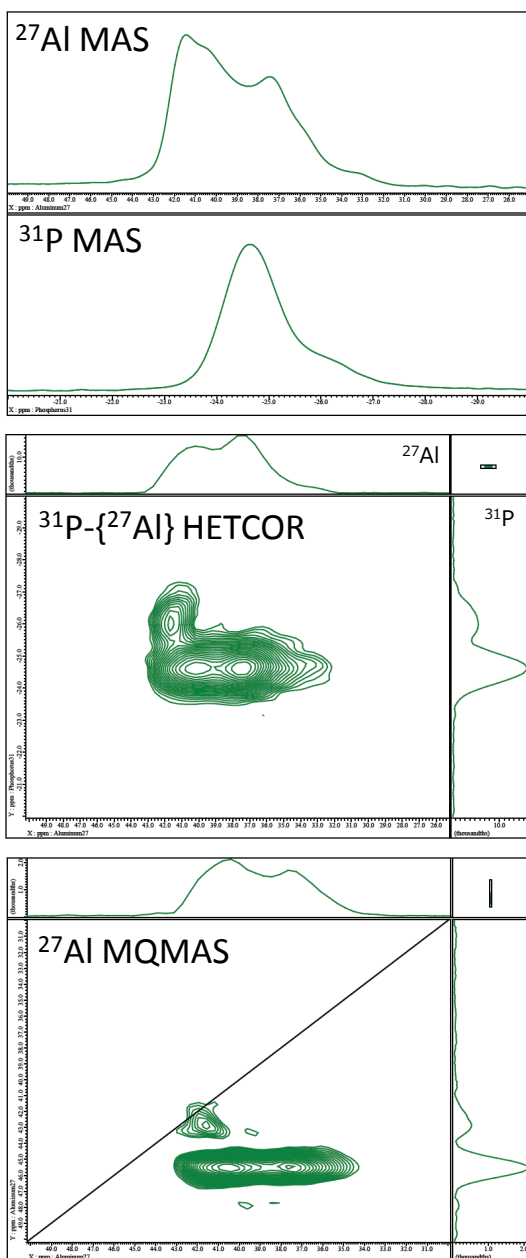
固体HXY MASプローブの紹介

関連製品: 核磁気共鳴装置(NMR)

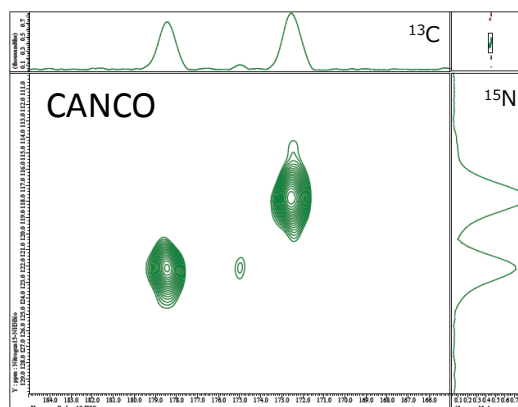
固体NMR用3重共鳴プローブHXY MASプローブをご紹介します。

H-C-N相関はもちろんのこと、H-P-AlやH-Al-Siなど様々な核種に対する相関測定が可能のため、有機材料だけでなく無機材料の解析にも効果的なプローブです。

多核相関測定可能な3重共鳴(HXY)モードと、高感度の2重共鳴(HX)モードを切り替えて使用することができるため、1本のプローブで幅広い応用測定に対応しています。



試料: Aluminum phosphate
装置: JNM-ECZ600R + 3.2 mm HXY MAS probe
MQMASのみHXモードにて測定



試料: ^{15}N , ^{13}C labeled MLF Tri-peptide
装置: JNM-ECZ600R + 3.2 mm HXY MAS probe

主な仕様

適用本体	JNM-ECZ400R ~ ECZ900R
測定モード	HXY \leftrightarrow HX 切り替え可能
対応試料管径	0.75, 1, 2, 3.2, 4 mm
主なHXYの組み合わせ	^1H - ^{13}C - ^{15}N , ^1H - ^{31}P - ^{27}Al , ^1H - ^{13}C - ^{29}Si , ^1H - ^{31}P - ^{13}C , ^1H - ^{29}Si - ^{15}N , ^1H - ^{31}P - ^{15}N 他
温度可変範囲	-100 ~ +150 °C

※ 本仕様は改良のため、予告なく変更されることがあります
※ 適用本体、試料管径の組み合わせにより対応できないプローブがあります

Copyright © 2019 JEOL Ltd.

このカタログに掲載した商品は、外国為替及び外国貿易法の安全輸出管理の規制品に該当する場合がありますので、輸出するとき、または日本国外に持ち出すときは当社までお問い合わせ下さい。

